

お知らせ号

広報むなかた

むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ
http://www.city.munakata.lg.jp/
宗像市公式フェイスブック
https://www.facebook.com/munakata.city
メールアドレス
kohoh@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
代表: 総務課
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集: 秘書政策課広報・報道担当
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

減塩ワンポイントアドバイス

平成26年6月1日号

煮物は表面に味付けをする

ことごと煮込む料理は、塩分がおおくなりがちです。だしでしっかり煮た後、仕上げに調味料を加え、表面に味をつけましょう。



問い合わせ先 健康づくり課 ☎(36)1187

は、市広報紙以外の団体発行物です。

1~6・12・13	7・8	ユリックス・サラダ	9	10・11	12・13	13・14	14
お知らせ	社協だより		体協だより	市民学習ネットワーク	施設だより	市民	そうだん

ボランティア募集!

アスリートたちと楽しく絆を深めませんか スペシャルオリンピックス2014福岡

スペシャルオリンピックスは、知的障がいのある人たちに年間を通じて、さまざまなスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を提供し、社会参加を応援するものです。競技会は、地域大会から世界大会まであり、今年も、全国大会「スペシャルオリンピックス2014福岡大会」が開催されます。

県内では、13競技を実施。宗像市では、グローバルアリーナがサッカー、バドミントン、フライングディスクの3競技とアスリート村の会場となります。ボランティアが競技会場やアスリート村の運営などをサポートします。アスリート(プログラマー)に参加する知的障がい者と共に楽しみながら絆を深められるボランティアを募集します。

- 活動期間 11月1日(土) 同3日(月・祝)
- 活動時間 原則、午前8時～午後6時

問い合わせ先
スペシャルオリンピックス2014福岡実行委員会
☎092(406)9340

- 募集人数 先着2000人
- その他 交通費、その他活動に関わる経費は自己負担。活動の内容によりユニホーム、弁当を支給
- *実行委員会が、傷害保険に入ります
- *申込締切日 8月31日(日)
- *申込方法など詳細は、同福岡大会公式HP <http://www.son.or.jp/2014summer/> Volunteer/を確認が問い合わせを



アスリートと共に喜ぶボランティア(左)(写真提供「スペシャルオリンピックス日本」)



市から

子どもの安全安心セミナー

日時 6月14日(土)

- 対象 地域で子どもの健全育成や子育て支援活動に関わる市民、子どもの安全・安心に関心のある市民
- 定員 先着150人
- 受講料 無料
- 午前10時～同11時30分
- 場所 メイトム宗像・多目的ホール
- テーマ 考えよう! 家庭・地域でできること
- 内容 ネットに奪われる子どもたちとスマホ社会とメディア依存への対応
- 講師 古野陽一さん(特定非営利活動法人・子どもとメディア)

みんなで学ぼう 安全・安心・安楽な介護

- 託児 無料(5カ月・就学前)
- *託児は6月6日(金)までに事前申込必要
- *参加は事前申込不要
- 問い合わせ先 子ども育成課 ☎(36)1214
- 任指導者など
- 定員 先着15人
- 受講料 無料
- その他 市が、株式会社そらに委託して開催する介護講座
- 申込締切日 6月20日(金)
- 申込必要事項 ①住所 ②氏名 ③受講希望回 ④電話番号
- 申込先 ケアプランセンターあすか ☎(33)5637
- *キャンセルする場合は必ず連絡を
- 問い合わせ先 同センター ☎(32)3855
- *受付は月・金曜日の午前9時～午後6時

回	日程	場所	内容
1	7月7日(月)	メイトム宗像・健診室	福祉用具を使って安全・安心に介護しよう
2	9月8日(月)	メイトム宗像・103会議室	認知症の対応を学ぼう
3	11月10日(月)	日本赤十字九州国際看護大学・宗像ホームヘルパー研修センター	安全・安楽な介護技術を学ぼう
4	平成27年1月19日(月)		3回目終了後、参加者の意見を聞いて内容を決定

宗像の



バトントワーリング 世界大会出場

城山中出身・宮城芽依さん



世界大会に挑む宮城さんと谷井市長(左)

第39回全日本バトントワーリング選手権大会が3月21日～同23日に実施され、フリースタイル個人・女子ジュニア部門で第一位に輝き、見事、世界大会(イングランドで8月開催予定)への出場を決めた宮城芽依さん(当時城山中3年)。4月8日、谷井博美市長を表敬訪問しました。

バトントワーリングとは、英語で「棒を回す」という意味で、バトン操作にバレエや体操の要素を組み入れ、音楽に合わせて演技をする芸術性の高いスポーツです。

ジュニア最後の年ということで、全国大会に向けて念入りに準備をしたという宮城さん。目標を明確にし、逆算して練習プランを練ることを強く意識したそうです。担当の先生(福岡ファイヤーバードバトンチーム)や家族、学校の先生やクラスメートなど、多くの人に支えられ、全国大会で素晴らしい結果を残すことができました。

谷井市長は「宗像から、こんなに素晴らしい人が出てきたことを誇りに思います。どんな競技も、技術だけではなく精神的な強さが必要です。それをしっかりと持っている彼女には感心しますね。世界大会も平常心で頑張ってください」と激励しました。

宮城さんは、「世界大会は、けがをせずに健康な状態で出場すること、自分らしい演技ができることを目標にして頑張ります」と今後の意気込みを語ってくれました。

現在、博多高等学校バトン部で練習に打ち込む宮城さん。今後の活躍に目が離せません。

問い合わせ先 文化・スポーツ推進課 ☎(36)1540